

工業技術基礎 仕上げ M1

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
3単位	1年機械システム科	機械実習1、2	機械システム科教員

教科・科目の目標

手仕上げの機械加工の補正的な役割の重要性を理解させる。さらに手仕上げの基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	手仕上げに関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的、実践的な態度を身に付けている。	手仕上げに関する諸問題の適切な解決を目指して広い視野から自ら考え、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	手仕上げに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、安全や環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し、適切な処理するとともに、その成果を的確に表現する。	手仕上げに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、工業の発展と環境の調和の取れた在り方や現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評価方法	出席状況 学習態度 実習記録ノート 課題作品 実習レポート	学習態度 実習記録ノート 課題作品 実習レポート	学習態度 実習記録ノート 課題作品 実習レポート	学習態度 実習記録ノート 課題作品 実習レポート

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	課題解決的な実習課題を取り入れ、自ら考える機会を多くする。理解しにくい実習内容については、座学（機械工作）と関連づけるなどの工夫をして学ぶ意欲を持たせる。目標に達しない生徒には、放課後の時間等において、座学も交えながら補習を実施し、学力の定着を図る。
---	---

週	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準		評価観点
1	手仕上げのあらまし	作業の種類について理解する。 設備・工具について使い方を理解する。 安全に注意して作業を進めることができる。	関心・意欲・態度	手作業の重要性について認識している。説明していることをメモに取り積極的に理解しようとしている。	
			思考・判断	それぞれの作業に対応した工具を適切に選択・判断することができる。図面を見て手作業か機械加工かどちらで行うか判断できる。	
			技能・表現	図面の指示どおり正確にけがき線をひき加工できている。作品を自己チェックさせ、正しい作業できているか確認できる。	
			知識・理解	図面上の公差を読んで加工工具を選択できる。安全作業の心構えを説明でき、行動に表すことができる	
2	やすり仕上	やすり仕上げのあらましについて理解する。 仕上げ用工具の使い方を理解する。 基本作業を行うことができる。	関心・意欲・態度	やすり作業の基本的な取扱を身に付けようとしている。 各部の名称や基本的な取扱を記録している。	
			思考・判断	効率よい作業を行うために、行程手順を工夫している。	

				正しい姿勢、動作、にぎり方を思考している。	
			技能・表現	やすり作業の基本的な技能を身につけている。 作品を自己チェックさせ、正しい作業できているか確認できる。	
			知識・理解	工具の取扱を理解している。 取扱方法をレポートにまとめさせ、理解させる。	
3	ボール盤作業	基本操作について理解する。 ○給油・清掃と手入れができる。 安全に注意して作業を進めることができる。	関心・意欲・態度	ボール盤作業の基本的な取扱を身に付けようとしている。 各部の名称や基本的な取扱を記録している。	
			思考・判断	安全に作業するにはどのような姿勢がよいか考えている。 ボール盤とドリルの能力にあった選定を思考している。	
			技能・表現	ボール盤作業の基本的な技能を身につけている。 作品を自己チェックさせ、正しい作業できているか確認できる。	
			知識・理解	機械の取扱を理解している。 取扱方法をレポートにまとめさせ、理解させる。	
4	ねじ立て作業	ねじ立て作業のあらましについて理解する。 ねじ立て用工具の使い方を理解する。 基本作業を行うことができる。	関心・意欲・態度	ねじ立て作業の基本的な取扱を身に付けようとしている。 各部の名称や基本的な取扱を記録している。	
			思考・判断	効率よい作業を行うために、行程手順を工夫している。 ミスを少なくする工夫をしている。	
			技能・表現	ねじ立て作業の基本的な技能を身につけている。 作品を自己チェックさせ、正しい作業できているか確認できる。	
			知識・理解	工具の取扱を理解している。 取扱方法をレポートにまとめさせ、理解させる。	
5 6	フライス盤	フライス盤作業のあらましについて理解する。 基本操作について理解する。 安全に注意して作業を進めることができる。	関心・意欲・態度	フライス盤作業の基本的な取扱を身に付けようとしている。 各部の名称や基本的な取扱を記録している。	
			思考・判断	安全に作業するにはどのような姿勢がよいか考えている 回転数、送り速度思考している。	
			技能・表現	フライス盤作業の基本的な技能を身につけている。 作品を自己チェックさせ、正しい作業できているか確認できる。	
			知識・理解	機械の取扱を理解している。 取扱方法をレポートにまとめさせ、理解させる。	